

14. キャンプファイアー・キャンドルファイアー

1. ねらい

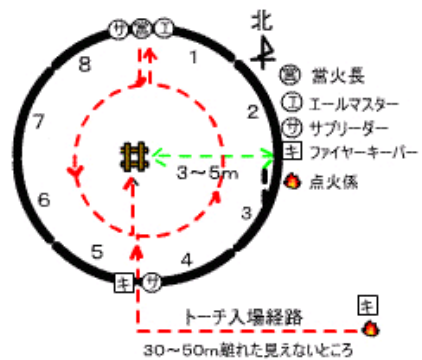
闇夜の中で、燃えさかる神聖な火の下につどい、自他ともに見つめ合い語り合うことを通じて、友情と協同の精神を養い親睦を図ることをめざします。

2. 時期・時間

- ・キャンプファイアーは、5月から10月頃が適切です。
(それ以外の時期は気温が低く風も強いいため不向きです。)
- ・キャンドルファイアーは、室内で行いますので年間を通じて活動できます。
- ・1時間30分～2時間

3. 準備

	自然の家で貸し出しできる物とその保管場所	利用者で準備する物	事前準備 (例)
キャンプファイアー	<p><事務室> アンブ・ワイヤレスマイク CD・MDラジカセ 延長コード アコーディオン タンバリン ギター (チューニングは団体でお願いします)</p> <p><利用者玄関横用具入れ> 火ばさみ 消火用バケツ スコップ 一輪車 その他掃除用具</p>	新聞紙 トーチ棒 (売店でも購入できます) まき、灯油 (売店でも購入できます)	①役割分担の確認 ②トーチ棒づくり ③ファイアー(まき)を組む ④座席の確認 ⑤女神等の衣装
キャンドルファイアー	<p><事務室> アンブ・ワイヤレスマイク CD・MDラジカセ 延長コード アコーディオン タンバリン ギター (チューニングは団体でお願いします)</p> <p>キャンドル台 <クラフトホール・プレイホール・なかよしホールの倉庫内、研修棟1Fロビーにあります。> ※エコロジーホールで行う場合は、<u>ゆらぎキャンドル(電気式)</u>になります。</p> <p>ローソク立て <クラフトホール…150個 プレイホール…50個></p>	ローソク (売店でも購入できます。 キャンドル台には、約15本ローソク(大)を立てられます。 ローソク(小)については、 団体で相談の上、必要分ご準備ください。 小ローソクはアルミホイル付。 なお、 <u>エコロジーホールではローソクは使用できません。</u>)	①役割分担の確認 ②ローソクの設置・配布 大：1<女神用> 約20本<キャンドル台用> 小：必要な数 ③キャンドル台 ④座席の確認 ⑤女神等の衣装

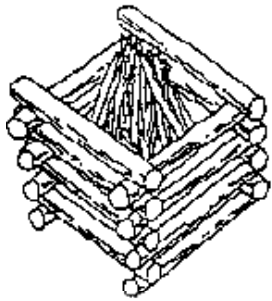


4. 活動内容

(役割分担)

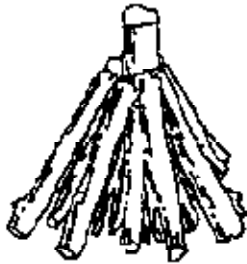
営火長、 火の神 (女神)、 エールマスター (進行)、 ファイアーキーパー (営火)、 分火係、
準備係、 後始末係等

(まきの組み方の例)



井桁の中にインディアン

インディアン型



(キャンドル台)



(展 開 例)

	キャンプファイアー	キャンドルファイアー
部 10 分	集 合	・ファイアー場から少し離れたところ。 (利用者玄関前等)
	入 場	・静かにファイアー場を1周まわり席に着きます。
	タベの歌	・「遠き山に日は落ちて」歌及びハミング <途中聖火入場>
	聖火入場	・ファイアー場を1周し、定位置につきます。
	女神の言葉	・(資料参照)
	分 火	・分火係は、営火長のところに集まります。 <女神⇒営火長⇒分火係>
	献 詞	・(資料参照)
分	点 火	・営火長・分火係が一斉に点火
	献 詞	・(資料参照)

	<div data-bbox="336 85 483 159" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">歌</div> <ul style="list-style-type: none"> ・「もえろよもえろ」 〈校歌、団体歌、楽しい歌など〉 	<div data-bbox="882 85 1029 159" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">集 火</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 燭台へ班ごとに集火
	<div data-bbox="882 226 1029 300" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">歌</div> <ul style="list-style-type: none"> ・「もえろよもえろ」 〈校歌、団体歌、楽しい歌〉 	
二部 60 ～ 90 分	<div data-bbox="336 398 483 472" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">活 動</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム、スタンツやフ ォークダンス等 〈全員が声を出し身体を動 かして楽しめるもの〉 <div data-bbox="336 607 483 680" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">歌</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 静かな歌 〈赤とんぼ、四季の歌、と もしび、母さんの歌等〉 	<div data-bbox="882 398 1029 472" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">活 動</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム、スタンツやフ ォークダンス等 〈全員が声を出し身体を動 かして楽しめるもの〉 <div data-bbox="882 607 1029 680" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">歌</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 静かな歌 〈赤とんぼ、四季の歌、と もしび、母さんの歌等〉
三部 10 ～ 15 分	<div data-bbox="336 815 539 889" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">営火長の言葉</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 印象に残るもの ・ (資料参照) <div data-bbox="336 956 568 1030" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">トーチサービス</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 営火長がファイヤ ーからトーチ棒に 点火し、代表に分 火 〈営火長・班長・班員に 点火〉 <div data-bbox="336 1196 512 1270" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">終わりの歌</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 終わりの歌 〈1日の終わり、今日 の日はさようなら、 別れの歌等〉 <div data-bbox="336 1375 483 1449" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">退 場</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「蛍の光」等の歌を 歌い女神、営火長、 各班と退場 	<div data-bbox="882 815 1085 889" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">営火長の言葉</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 印象に残るもの ・ (資料参照) 〈この時、女神のローソク の火だけ残し、営火係は 他の火を全部消す〉 <div data-bbox="882 1023 1070 1097" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">終わりの歌</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 終わりの歌 〈1日の終わり、今日 の日はさようなら、別 れの歌等〉 <div data-bbox="882 1196 1042 1270" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">退 場</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「蛍の光」等の歌を歌 い女神、営火長、各班 と退場
後 始 末	<p>【当日の後始末】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ファイヤーの燃え残りのまきはすべて燃やしきり、自然消火します。 <p>【翌日の後始末】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 翌日の朝、ファイヤー場の清掃、整理をします。 ・ 残炭は、所定の残炭入れに入れます。 ・ まきを束ねてある針金は所定の位置にお願いします。 <p>※清掃用具は、利用者玄関横の掃除用具庫内の用具を使ってください。</p>	<p>【活動終了後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ローソクが全部消えているのを確認し、キャンドル台の整理及び元の位置に戻してください。 また、使用した場所の清掃をしてください。

(資 料)

【女神の言葉】

私は、曾爾の神の使いとして、〇〇学校 みなさんに神の聖なる火をつかわすために来た女神です。
赤々と燃えるこの火には、平和と友情と親睦の願いがこめられています。みなさん、曾爾青少年自然の家で友だちと一緒にがんばったこと、苦しかったこと、楽しかったことをいつまでも忘れずに、一層友情の輪を広げていきましょう。

【営火長の言葉】

私たちは、全員協力して曾爾青少年自然の家で実りある生活ができたことに感謝します。私たちは、ススキの海原と高い山々に囲まれた曾爾の大自然のもとで、〇泊〇日の生活を全員協力しながら行い、ひとつの喜びと新しい友を得たことを感謝します。赤々と燃える聖なる火は、末永く私たちの胸の中に残ることを信じてこの集いを閉じたいと思います。

【献 詞】(一人のとき)

家庭や学校からはなれ、大自然にどっぷりひたったとき、自然の雄大さをしみじみ感じます。友だちと一緒に汗を流しながらの活動、風呂場での背中での流しあい、食事やベッドの中でのおしゃべりなど、はじめての経験から「友だちっていいな。」と感じました。
今日のこの感激を忘れることなく、この燃える炎のごとく、友情の火をいつまでも燃やし続けていきたいと思っています。

平成 年 月 日

代 表 〇 〇 〇 〇

【献 詞】(グループのとき)

第1グループ	友情の火	私たちは、友情を大切にすることを誓います。
第2グループ	社会につくす火	私たちは、社会につくすことを誓います。
第3グループ	自然を大切にす火	私たちは、自然を大切にすることを誓います。
第4グループ	誠実の火	私たちは、誠実な人間になることを誓います。

5. 留 意 点

- 火災ややけど防止のため、火の取り扱いには十分気をつけましょう。
- 強風の時はキャンプファイアーの実施は見送り、キャンドルファイアーに切り替えましょう。